

安全データシート(SDS)

改訂日:2024/12/20

1. 化学品及び会社情報

製品名称と記号	YN線(YNW) 電気用硬銅線(YNH) 電気用軟銅線(YNA)
会社名	矢崎エナジーシステム株式会社
住所	沼津市大岡2771
担当部署	電線開発センター
電話番号	055-924-2235
FAX番号	055-925-0806

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 -

健康有害性	皮膚感作性	区分1A(アレルギー性皮膚反応を起こす恐れ)
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1(消化器)、区分3(気道刺激性)

環境有害性 -

上記で記載がない危険有害性は、分類対象外又は、分類できない。

危険有害性情報

- アレルギー性皮膚反応を起こす恐れ
- 消化器の障害
- 呼吸器への刺激の恐れ

注意書き

安全対策 保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用すること。
取扱い後は、よく手を洗うこと。
加工時に切削屑等粉じんが発生する場合は、以下のことに注意する。
・必要に応じ防じんマスクを着用すること。
・換気の良い場所で使用すること。
・粉じん等を吸引しないこと。
・飲食又は、喫煙をしないこと。
・汚れた作業衣は、作業場から持ち出さないこと。

応急措置 必要に応じ医師の診察/手当てを受けること。

保管 湿気、火気のないところに保管すること。

廃棄 リサイクル可能な場合は、再利用のために回収すること。

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 化学物質
 化学名 銅
 CAS No. 7440-50-8

組成物質名	CAS 登録番号	化管法指定 化学物質の種別	化審法官報 公示整理番号	安衛法官報 公示整理番号	濃度又は 濃度範囲
銅	7440-50-8	-	-	-	99.9%以上

4. 応急措置

吸入した場合 加工時に切削屑等粉じんが発生した場合で、粉じんを吸入したときは新鮮な空気
の場所に移し、速やかに医師の診察/手当てを受ける。

皮膚に付着した場合 加工時に切削屑等粉じんが発生した場合で、粉じんが皮膚に付着したときは石鹼
で十分に洗い、水で十分に洗い流す。

眼に入った場合 固体片が眼球を傷つける可能性があるため、医師の診察/手当てを受ける。
加工時に切削屑等粉じんが発生した場合で、粉じんが眼に入ったときは流水で
十分に洗い、速やかに医師の診察/手当てを受ける。

飲み込んだ場合 個体もしくは粉じんを飲み込んだ場合は、口をすすぐ、無理に吐かせない。
気分が悪いときは医師に連絡する。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 不燃性のため該当しないが、加工時に発生した切削屑等粉じんによる火災の
場合は、特殊粉末消火剤、乾燥砂を使用する。

使ってはならない消火剤 不燃性のため該当しないが、加工時に発生した切削屑等粉じんによる火災の
場合は、棒状注水、泡消火剤、二酸化炭素を使用してはならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置 保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用する。
加工時に切削屑等粉じんが発生し飛散する場合は、必要に応じ防じんマスク
を着用する。

封じ込め及び浄化の
方法及び機材 漏洩物は、ほうきや掃除機等で全量回収し、後で廃棄処理する。

環境に対する注意事項 河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い** 端部は鋭利なので、取扱い時は保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用する。
重量物につき、安全靴を着用し、落下、荷崩れに注意する。
加工時に切削屑等粉じんが発生する場合は、必要に応じ以下の対策を行う。
- ・静電気対策を行い、作業衣、安全靴は導電性のものを用いる。
 - ・換気の良い区域のみで使用すること。
 - ・粉じんを吸引しない。取扱い後は、よく手を洗う。
- 保管** 屋内保管とし、湿気のない場所に置き、混触危険物質を近づけない。
加工時に切削屑等粉じんが発生する場合は、粉じんを一時保管するときは必要に応じ以下の対策を行う。
- ・保管場所には、危険物を貯蔵し取扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。
 - ・包装、容器の規制はないが密閉式の破損しないものに入れる。
 - ・換気の良い涼しいところで保管する。
 - ・熱、火花、裸火のような着火源から離して置く。保管場所は禁煙とする。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度		設定されていない
許容濃度	日本産業衛生学会	設定されていない
	ACGIH	TLV-TWA
		1mg/m ³ (粉じん)
設備対策		防爆の電気・換気・照明機器を使用。
(加工時に切削屑等粉じんが発生する場合は、必要に応じて対応)		静電気放電に対する予防措置を講じる。 気中濃度を推奨された管理濃度以下に保つため、工程の密閉化、局所排気装置、その他対策を講じる。
保護具	呼吸用保護具	加工時に切削屑等粉じんが発生する場合は、必要に応じ防じんマスク
	手の保護具	保護手袋
	眼、顔面の保護具	保護眼鏡
	皮膚及び身体の保護具	保護衣、安全靴

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	物理状态	個体
	色	赤褐色(光沢があり、赤みを帯びている)
	臭い	無臭
融点・凝固点		1,084.5℃
沸点又は初留点及び沸点範囲		2,571℃
可燃性	個体	不燃性
	粉じん	可燃性

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	製品としてのデータなし
引火点	製品としてのデータなし
自然発火点	製品としてのデータなし
分解温度	製品としてのデータなし
pH	該当しない
動粘性率	製品としてのデータなし
溶解度	水に溶解しない
n-オクタノール／水分配係数(log値)	製品としてのデータなし
蒸気圧	製品としてのデータなし
密度及び／又は相対密度	8.93g/cm ³
相対ガス密度	該当しない
粒子特性	製品としてのデータなし

10. 安定性及び反応性

反応性	湿った空気に防爆すると緑色になる
化学的安定性	アセチレン化合物、エチレンオキシド類、アジ化物により不安定な化合物の形成
危険有害反応可能性	塩素酸塩、臭素酸塩、ヨウ素酸塩等の酸化剤と反応し、爆発の危険性をもたらす
避けるべき条件	湿度、混色危険物との接触
混触危険物質	アセチレン化合物、エチレンオキシド類、アジ化物、塩素酸塩、臭素酸塩、ヨウ素酸塩
危険有害な分解生成物	燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外
急性毒性(吸入:蒸気)	分類対象外
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分1A(アレルギー性皮膚反応を起こす恐れ)
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1(消化器)、区分3(気道刺激性)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
吸引力呼吸器有害性	分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性	水生環境有害性(急性)	分類できない
	水生環境有害性(長期間)	分類できない
残留性・分解性		分類できない
生態蓄積性		分類できない
土壌中の移動性		分類できない
オゾン層への有害性		分類できない

13. 廃棄上の注意

リサイクル可能な場合は、再利用のために回収する。

廃棄する場合は、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理する。

14. 輸送上の注意

強い衝撃や外力を与えないようにする。また、直射日光を避け、防湿処理を施す。

食品や飼料と一緒に輸送しない。重量物を上積みしない。

15. 適用法令

労働安全衛生法	名称等を表示し、又は通知すべき危険有害物 (法第五十七条、施行令第十八条 別表第九) リスクアセスメントを実施すべき危険有害物(法第五十七条の三)
大気汚染防止法	有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質
水質汚濁防止法	指定物質(施行令第三条の三) 生活環境汚染項目(排水基準を定める省令第一条 別表第二)
下水道法	水質基準物質(施行令第九条の四)
水道法	規制対象物質(水質基準に関する省令)
化学物質排出把握管理促進法	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない
消防法	該当しない

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手し得る資料、情報、データに基づいて作成したものであり、内容の厳密性について責任を負うものではありません。また、弊社の都合により予告なしに改訂されることがあります。本品の取扱いは、通常的な取扱いを対象としたものです。本品の適性に関する決定は、使用者の責任にて行ってください。